

2018年度商社リーグ 幹事引継会議 議事録

日時	6月18日(月)19:30~20:30
会場	伊藤忠商事 東京本社 5F労働組合会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	無し
議事録	蝶理/勝本

議題	内容		
目次 ※以下敬称略 1. 旧幹事による2017年度幹事業務の振返り 2. 新幹事による2018年度抱負・役割確認 3. 三井物産不祥事について 4. まとめ・今後のスケジュール	<出席者名簿> 役員会 北川 小河原 伊藤忠 高柳、山口、中井、平野、山西、永浦 三井物産 山本、足立、工藤、福田、矢坂、浅井 丸紅 中野、小比賀 兼松 松原、土屋 双日 眞武、肥田 蝶理 法貴、小磯、勝本		
総括	1 対応事項	内容	期日/担当
	① 初回登録の依頼 ② 依頼資料のフォーマット作成 ③ MLの登録 ④ ⑤	チームデータ・ML・名簿・不可日事前申請書の入力をアナウンス。 上述の4資料の2018年度版のアップデートし役員会送る。 MLは7月中旬に登録完了すること。	7月2日(月)以降/伊藤忠 6月25日(月)/三井物産 7月中旬/三井物産
	2 決定事項	内容	期日/担当
	① ② ③ ④ ⑤		
	3 情報共有及び注意喚起事項 (役員会等からの連絡)	内容	期日/担当
	① 会議の終了時間 ② 各チームへ会議の出席確認案内 ③ ④ ⑤	会議室利用は21:30まで その後30分で清掃(伊藤忠/高柳)。 会議のアナウンスは会議の2週間前に行う。	全社 伊藤忠
	4 意見交換及び審議事項 (会議での議論事項)	内容	期日/担当
	① ② ③ ④ ⑤		
	5 講義及びその他	内容	期日/担当
	① ② ③ ④ ⑤		

2018年度商社リーグ 幹事引継会議 議事録

日時	6月18日(月)19:30~20:30
会場	伊藤忠商事 東京本社 5F労働組合会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	無し
議事録	蝶理/勝本

議題	内容
----	----

※以下敬称略

目次

1. 旧幹事による2017年度幹事業務の振り返り
2. 新幹事による2018年度抱負・役割確認
3. 三井物産不祥事について
4. まとめ・今後のスケジュール

＜出席者名簿＞

役員会	北川 小河原
伊藤忠	高柳、山口、中井、平野、山西、永浦
三井物産	山本、足立、工藤、福田、矢坂、浅井
丸紅	中野、小比賀
兼松	松原、土屋
双日	眞武、肥田
蝶理	法貴、小磯、勝本

内容

1. 旧幹事による2017年度幹事業務の振り返り

①双日【試合結果集計/眞武】

- ・MC報告書の取り纏め。試合終了後、第1営業日迄にMC報告書担当チームがデータ送信。それを基に集計表作成。第3営業日迄に提出。
- ・集計を取り第3営業日迄に報告する。その際、複数人が担当した為、集計結果に誤りが出た。
- ➡基本的に担当者が作成し、第3者がチェックする体制にするべき。

Q. 何人体制で業務を行っていたのか。(役員会/北川)

A. 5人体制で作成していたが、理解していたのは2人のみ。複数人で作成した為ミスが出た。業務内容を把握している2名程が必要。(双日/眞武)

Q. 集計結果の誤りというのは提出物の採点の事か。(役員会/小河原)

A. 星取表、得点表の事で、試合結果の合計と得点ランキングを見比べると一致しない、得点者が一致しない等。(双日/眞武)

- ・対策として、時系列で得点者を追えるようにする。➡今年度担当の三井物産は基本的に担当者2人、責任者1人を置く予定。

②蝶理【ML、議事録担当/小磯】

- ・ML:リーグ開幕前の7月頃から各チーム15名程表に集約し、役員会に提出。副幹事からテストメール送信後、不備があれば各会社に修正を依頼。
- ➡軽微なミス(や-など抜けやすい)が無いように予めアナウンスする事が重要。
- ・議事録:会議の議事録を作成。開催日を含めて4営業日以内に役員会に提出。
- ・少なくとも2名以上が会議に出席し、ダブルチェックを行いミスを無くす。
- ・開始当初は細かなミスがあり、再提出が頻発していた。来年度担当者はダブルチェックを徹底するように。(役員会/小河原)

③兼松【名簿、チームデータ管理、表彰式担当/松原】

- ・HPIに掲載する為、枠線の太さなど体裁に気を付ける。
- ・開幕前に全チームのデータを取り纏める。基本的には送付済みの手引書通り。
- ・名簿と同様、HPIに掲載される為、写真のサイズに留意する事。
- ・昨年度、ユニフォームの更新が間に合わなかったチーム(三井物産)があった。➡事前に連絡する事。
- ・全体写真の更新がされていないチームが複数散見される。今年度は更新するようアナウンスする。
- ・今週末週で渡された資料を読み、どんな情報が足りないのか把握しておくように。(役員会/小河原)

④主幹事(丸紅/中野)

1. 試合日程作成 2. 試合結果通知 3. 左記1,2を踏まえ会議を運営 4. 商社合宿の運営
- ・試合日程の策定や会議のオペレーション等、スケジュール管理が困難。
- ・業務全てに締切があり、事前に各チームに発信しなければならない。
- ➡特定の人間に業務を偏らせず、複数の人間が全体を把握する体制をとること。

2. 新幹事による2018年度抱負・役割確認(伊藤忠/高柳)

- ・既に旧幹事からの引継ぎを行っており、今期に向けて昨年の反省を活かしていきたい。
- ・グラウンドのキャンセルが間に合わなかった➡主幹事は、主担当だけに任せるのではなくダブルチェックを徹底すること。(役員会/北川)
- ・会議のアナウンスは原則会議の2週間前に行う。 昨年は役員会から各チームにアナウンスがあったが、今年度は主幹事より連絡。(役員/北川)

3. 三井物産不祥事について(役員会/北川)

- ①チャンピオンズカップ準決勝(2/17)にて登録外選手3人を起用 ②3位決定戦(2/24)人数不足により不戦敗。
- ・処分として罰金やグラウンド提供、2018年度全副幹事業務担当。
- Q. (副幹事業務に関して)どの業務にも締切があるが、自分達から主体的に期限を設定しても良いのか。(三井物産/足立)
- A. 幹事は運営要綱記載事項に従い積極的に業務を行ってほしいが、初回は三井物産から役員会に随時聞くように。(役員会/北川)
- ・チームの信頼を取り戻すべく、チーム内全員をメールCCに入れるなど組織全体で同じ意識を持つ。(三井物産/工藤)
- ・ミスのないよう、最初はトリプルチェックを行う等管理体制を徹底する。(三井物産/足立)

4. まとめ・今後のスケジュール (役員会/北川・小河原)

- ・伊藤忠は各チームへの会議の出席案内を会議開催の2週間前にアナウンスをする。
- ・三井物産は、第1回代表者会議(7/2)終了後、各チームへチームデータ・ML・名簿・不可日事前申請書を入力依頼する。
- 上記の4項目のフォーマットを2018年度版にアップデートし、6月25日(月)に役員会送ること。
- ・7月2日(月)までに各元主幹事、副幹事に聞き、理解を深めるようにすること。(役員会/小河原)